

三つ星達成！温室効果ガス削減見える化 ラベル貼りコウノトリ育むお米の販売

環境に優しい農業を推進する JA たじま（たじま農業協同組合 代表理事組合長 太田垣哲男）は、3月1日から、JA 直売所「JA ファーマーズマーケットたじまんま」（豊岡市）で、温室効果ガス削減見える化ラベル（三つ星）を貼った「コウノトリ育むお米」の販売を開始します。

販売開始にあたり、下記の通り取材を受け付けます。ラベルを貼った商品の販売は但馬地域では初めてです。ぜひご取材ください。

温室効果ガス削減見える化ラベルについて

農水省は、農業由来の温室効果ガス削減の取り組み成果を消費者に分かりやすく伝えるため、削減率を3段階で星の数で示したラベルで「見える化」する実証実験を全国各地で進めています。

米やトマトなど23品目が対象。削減率は、農薬や化学肥料、堆肥の使用量など、県の慣行栽培と比べて算出します。3段階で示しており、星一つは5%、星二つは10%、星三つは20%の達成を表しています。環境負荷低減を目指す農水省の「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、消費者が地球環境に良い農産物を選択できる環境を整えています。



コウノトリ育むお米と温室効果ガス削減の取り組みについて

コウノトリ育むお米は、一度絶滅したコウノトリの野生復帰を支えるために、コウノトリやその餌となる生物に優しい農法で育てられたお米です。温室効果ガス削減に向けた取り組みとして、化学肥料不使用、化学農薬は不使用または最小限の使用、堆肥を使った土づくりなどで、温室効果ガスを減農薬タイプが32%削減、無農薬タイプが23%削減と判定されました。

三つ星ラベルを貼った米袋を、3月1日～8月31日まで、たじまんまで販売します。



取材について

- 日 時：令和6年3月1日（金）10時00分～
場 所：JA ファーマーズマーケットたじまんま
住 所：豊岡市八社宮 490
内 容：代表理事組合長太田垣哲男が温室効果ガス削減見える化ラベルを貼り、店頭に並べます。

JA たじまは但馬地域を管内とする農業協同組合です。「たじまに生きる・たじまを活かす」をモットーに、農業発展と地域活性化に貢献するため多岐にわたる事業を展開しています。

この件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先

JA たじま 営農生産部 営農企画課 担当：石井

TEL：0796-24-6671